

役員会（平成 17 年度第 11 回）議事要旨

1. 日 時 平成 17 年 11 月 2 日（水）10:00～11:10
2. 場 所 事務局棟 3 階 会議室
3. 出席者 安田学長（議長）
山本理事、磯貝理事、北田理事、村井理事

出席監事 佐藤監事、山田監事

陪席者 茶島総務部長、小島研究協力部長、田保橋総務課長、末永会計課長、荒井施設課長、奥田研究協力課長、田村学生課長、三原学術情報課長、鈴木企画室室長補佐、中條企画室専門員、矢倉企画室員

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「役員会（平成 17 年度第 10 回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

これを受けて、職員給与制度について意見交換が行われ、通勤方法の適切な確認手続き及び駐車場料金等の職員負担分の取扱いについて、今後さらに検討することとなった。

（報告事項）

（1）先端科学技術研究調査センターの教員採用について

山本理事から、知的財産本部特任教授 1 名を先端科学技術研究調査センター特任教授として兼務させることとした旨の報告が行われた。

（審議事項）

（1）平成 17 年度外部資金の受入れについて

山本理事から、平成 17 年度外部資金の受入れ状況について説明が行われ、審議の結果、原案どおり共同研究の受入れ 2 件（2,650,450 円）、受託研究の受入れ 3 件（32,607,500 円）及び寄附金の受入れ 2 件（1,400,000 円）が承認された。

（2）防火管理規程の一部改正について

磯貝理事から、資料「国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学防火管理規程の一部を改正する規程の制定（案）」に基づき、防火上適切と認

められる施設の区分ごとに火元責任者を置くこととした旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

これを受けて、学長から、実験で用いられるガスホースの定期的な交換を行う等、安全管理全般の観点から適切な施設管理を行う必要がある旨の発言があった。

(3) エネルギー管理標準の制定について

北田理事から、資料「奈良先端科学技術大学院大学エネルギー管理標準の制定について(案)」に基づき、本学における省エネルギー活動を行うための管理運用マニュアルを作成した旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

これを受けて、山田監事から、エネルギー管理標準をもう少し分かりやすい形で教職員及び学生に周知することにより、省エネルギーを徹底し、それを大学の取組として学外にアピールすべきであるとの意見があった。

(その他)

(1) 「魅力ある大学院教育」イニシアティブについて

議長から、平成17年度「魅力ある大学院教育」イニシアティブについて、本学から情報科学研究科の「未来を切り拓く情報科学人材育成コア」及びバイオサイエンス研究科の「フロンティアバイオ教育プログラムの構築」の2件が採択された旨の説明が行われた。

また、今回採択されなかった物質創成科学研究科の「基礎学力増強と自己啓発による研究能力養成」については、研究科で再度申請内容を精査・検討した上で、学長に申請書を提出させ、大学で審議の後、本申請書にある教育体制を大学として支援したい旨の説明が行われた。

さらに、山本理事から、「魅力ある大学院教育」イニシアティブの特集記事を組む週刊誌に、本学の採択内容についての広告を掲載し、広報したい旨の説明が行われ、了承された。

以 上